

# ふくい街角景気速報

(令和元年12月分)

調査期間 令和元年12月10日～24日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは36.4となり、前月と比べ1.1ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは41.4となり、前月と比べ3.6ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 36.4 (前月比 ▲1.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.3ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.7ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.9ポイント低下した。

(意見の主な内容)

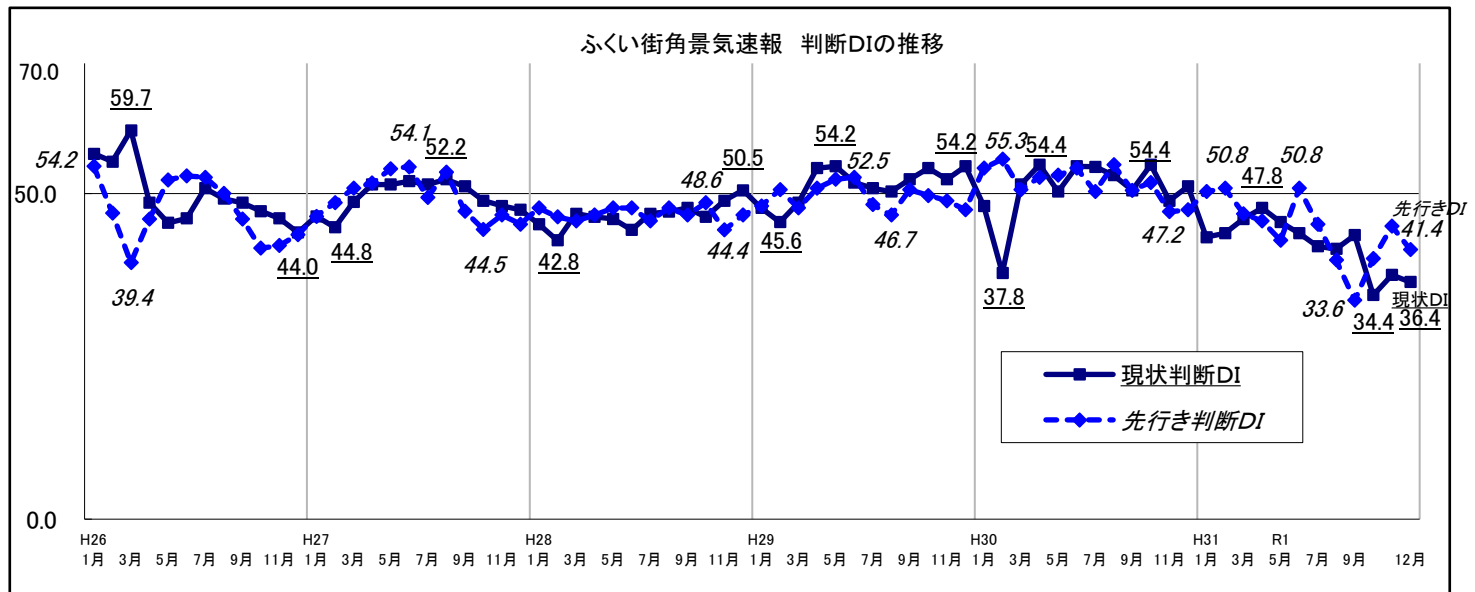
- 蟹のシーズンになり、昨年同期と比べても遜色ないくらい入り込み状況が良かった。(旅館)
- 消費税増税後の買い控えと暖冬により、冬季商品の販売量が減っている。(石油関連製品販売)

■景気の先行き判断DI 41.4 (前月比 ▲3.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ6.2ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.9ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- インバウンドの団体が例年よりも多い。また、集客が見込めるアーティストのコンサートが増えてきて、売上が期待される。(ビジネスホテル)
- 消費税増税による影響が浸透してきていることに加え、国際情勢も不安定なので、景気が冷えこむと思う。(スーパー)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R1 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		<b>41.9</b>	<b>41.5</b>	<b>43.6</b>	<b>34.4</b>	<b>37.5</b>	<b>36.4</b>	<b>▲1.1</b>
家計動向関連		41.3	45.1	47.3	32.1	33.3	35.6	+2.3
小売		39.8	45.2	48.4	29.8	35.0	33.3	▲1.7
飲食		50.0	66.7	58.3	58.3	25.0	50.0	+25.0
サービス		43.8	39.6	41.7	31.3	31.8	36.4	+4.6
企業動向関連		43.0	39.1	41.7	36.7	42.2	37.5	▲4.7
製造業		38.6	36.4	38.5	37.0	43.2	35.2	▲8.0
非製造業		52.5	45.0	50.0	36.1	40.0	42.5	+2.5
雇用関連		41.7	34.6	34.1	37.5	40.4	36.5	▲3.9

### ○回答別構成比

	年 月	R1 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		0.0%	1.1%	4.4%	1.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		11.1%	8.8%	13.3%	6.7%	6.7%	10.0%	+3.3
変わらない		51.1%	49.5%	42.2%	34.4%	45.6%	37.8%	▲7.8
やや悪くなっている		32.2%	36.3%	32.2%	44.4%	38.9%	40.0%	+1.1
悪くなっている		5.6%	4.4%	7.8%	13.3%	8.9%	12.2%	+3.3

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R1 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		<b>45.3</b>	<b>39.8</b>	<b>33.6</b>	<b>40.0</b>	<b>45.0</b>	<b>41.4</b>	<b>▲3.6</b>
家計動向関連		45.7	37.0	33.2	42.4	43.9	42.2	▲1.7
小売		46.1	35.5	28.2	44.4	42.5	39.2	▲3.3
飲食		50.0	41.7	41.7	50.0	68.8	50.0	▲18.8
サービス		43.8	39.6	43.8	35.4	38.6	47.7	+9.1
企業動向関連		45.3	43.8	34.1	37.5	45.3	39.1	▲6.2
製造業		44.3	44.3	36.5	38.0	40.9	38.6	▲2.3
非製造業		47.5	42.5	27.8	36.1	55.0	40.0	▲15.0
雇用関連		43.8	40.4	34.1	37.5	48.1	44.2	▲3.9

### ○回答別構成比

	年 月	R1 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%	+0.0
やや良くなる		18.9%	11.0%	7.8%	11.1%	14.4%	10.0%	▲4.4
変わらない		50.0%	40.7%	31.1%	46.7%	47.8%	44.4%	▲3.4
やや悪くなる		24.4%	40.7%	48.9%	33.3%	27.8%	33.3%	+5.5
悪くなる		6.7%	6.6%	12.2%	8.9%	6.7%	8.9%	+2.2

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	カフェ	喫茶は減少しているが、お歳暮の時期なので物販が動いている。
		嶺南	旅館	蟹のシーズンになり、昨年同期と比べても遜色ないくらい入り込み状況が良くなった。
	企業 動向	福井	不動産・建設	繁忙期シーズンに入り、来店客数も大幅に増加している。
	雇用	福井	就職情報誌	メーカーからの求人掲載が増えてきた。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税直後の10月と比較しても客数・客単価が上向くことはなく、コートなどの単価の高い商材については前年割れで、買い控えが回復基調にきているとは言い難い。
		福井	観光物産店	消費税増税直後の激しい落ち込みは落ち着いたものの、来客数の前年割れはとどまる気配がない。
		坂井	観光・レジャー施設	観光レジャー業界は、天候に左右される場合があるため、景気が上向きか下向きかの判断は難しいが、消費税増税による影響は、特に見受けられなかった。
		福井	旅行代理店	年末年始の長期休暇で大きく上向くと思っただが、それほど大きく伸びず、ほぼ前年並みとなっている。
	企業 動向	坂井	繊維	季節的要因、米中貿易摩擦の影響は若干あるが、ほぼ変わらない。
		福井	眼鏡	消費税増税後の購買意欲低下が少しなくなったと感じている。
		坂井	一般機械	米中貿易摩擦の影響を受け、求人を一時的にストップしている企業が目立つ。
		嶺南	食品	12月に入って忙しくはなっているが、例年に比べて少し動きが鈍い感じがある。
	雇用	福井	学校就職担当者	取引業者との情報交換においても大きな変化が見られない。
	④やや悪くなっている	家計 動向	丹南	商店街
福井			百貨店、ショッピングセンター	生鮮・惣菜等は前年並みをキープしているが、酒は消費税増税のあおりで前年を大きく下回る傾向が続いている。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	暖冬傾向で冬物の動きが鈍い。
嶺南			カフェ	消費税増税後、外食や菓子業界の需要が減少して、テイクアウトが増えている。
企業 動向		嶺南	コンクリート製品	生コンクリートの発電所特需が終了した。
		福井	金融機関	原材料・物流コストの高止まり、人手不足による人件費高騰は懸念材料である。また、輸出関連企業を中心に米中関係・日韓関係悪化による輸出高減少などの影響が出ている。
		福井	運輸	取扱い荷量の減少傾向が続いている。
雇用		嶺南	学校就職担当者	民間企業からの求人募集が減少している。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	大手企業で雇用を控える動きが見られる。
⑤悪くなっている		家計 動向	奥越	土産品等販売店
	福井		ビジネスホテル	冬期は閑散期であるが、特に今年は雪がないためスキー宿泊客が少ない。また、新規ライバル施設との競争が激化している。
	企業 動向	福井	眼鏡	消費税増税の影響は大きく、10月から極端に売上が落ちた。
		福井	石油関連製品販売	消費税増税後の買い控えと暖冬により、冬季商品の販売量が減っている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	ビジネスホテル	インバウンドの団体が例年よりも多い。また、集客が見込めるアーティストのコンサートが増えてきて、売上が期待される。
	企業 動向	福井	不動産・建設	繁忙期の春を迎え、大幅に伸長する。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	2021年卒業生を対象にした企業の採用活動が本格的に動き出すことが予想される。2月には合同企業説明会も開催され、景気は良くなると推測される。
②やや良くなる	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	年末年始需要に伴い、インテリア商材（寝具・キッチン用品・食器）などに動きが出てきている。高級雑貨領域は年明け以降の回復を予測している。
		嶺南	カフェ	消費税増税の影響が安定すれば、新幹線の延伸もあり、若干景気が回復すると思う。
		福井	自動車販売・整備	1月から3月にかけて自動車業界は需要期に入るため、若干良くなると期待している。
	企業 動向	福井	眼鏡	消費税増税後の購買意欲低下の消費者心理が落ち着くと考えられる。
		坂井	一般機械	オリンピックの影響もあり、よくなると思う。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税の影響は実際2%なので、単価の低い商品は前年並み、もしくはブランドによってはプラスになっている。しかしながら、単価の高い商品やまとめ買いは今後も苦戦すると思われる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	天候に左右されるが、しばらくは厳しい状況が続くと思われる。
		福井	スーパー	消費税増税後の反動も一段落し、2020年6月まではあまり外的状況も変わらないと思う。
		嶺南	旅館	季節的に売上は下がるが、先行予約は順調であり、前年との比較も順調に推移している。
		坂井	観光・レジャー施設	天候に左右されにくい屋内型のアトラクションをこのたび新たに導入して、今後の需要増を期待しているが、消費税増税の影響も少なからずあると考えており、今後の動きに留意している。
	企業 動向	丹南	電気機械	昨今の外部情勢を踏まえると、良くなるとも、悪くなるとも言えない。
		坂井	IT関連	受注見込額の推移、見通しから変わらないと思う。
		福井	運輸	荷量の減少傾向が続いており、回復する要因が見当たらない。
雇用	福井	学校就職担当者	次年度卒業生に対する企業の採用意欲が今年度と大きく変わらない。	
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	節約志向が増すばかりで、良くなる要素が思い当たらない。消費税増税後の買い控えがあると思われる。
		福井	小売店	注目される商品が少なく、売上は増えないと思う。
		坂井	小売店	地元農産物の入荷が減少し、来客数、売上も悪くなる。
		坂井	スーパー	消費税増税による影響が浸透してきていることに加え、国際情勢も不安定なので、景気が冷えこむと思う。
		福井	旅行代理店	国内旅行等は前年並みであるが、海外旅行などの高額商品が伸び悩み、前年を大きく割っている。
	企業 動向	福井	石油関連製品販売	消費税増税の影響に加えて、原油価格の高騰による値上げが想定される。
		丹南	建設業	シーズンオフに入るので、売上が減少すると思われる。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	消費税増税の影響が大きく、消費活動につながっていない。ポイント還元は一時的なしのぎに過ぎず、抜本的な対策にはなっていない。
	企業 動向	丹南	繊維	景気マインドが悪化している。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)